

書名	奈良の世界遺産		著者名	原 靖一			
出版社	岩崎書店	ISBN	9784265083381	本体価格	¥3,000	発売	2014/2/19
内容	大寺、興福寺、唐招提寺、薬師寺、春日大社など古都奈良の世界遺産群と、古い木造建築物の代表格法隆寺を紹介する。						

書名	古代日本と朝鮮半島の交流史		著者名	西谷正			
出版社	同成社	ISBN	9784886216472	本体価格	¥1,800	発売	2014/1/10
内容	旧石器時代から、奈良時代・統一新羅・渤海時代にかけての日韓交流史の有り様を、北東アジア史的視座の下に分かり易く解説する。						

書名	日本の食と酒		著者名	吉田 元			
出版社	講談社	ISBN	9784062922166	本体価格	¥960	発売	2014/1/11
内容	中世の公家日記と寺院文書から食生活を再現し、酒、醬、味噌、納豆などの製法から発酵文化の歴史を跡付ける。これが日本食の原型だ！ ■【第四章】奈良興福寺の食生活——『多聞院日記』						

書名	仏像鑑賞入門		著者名	島田 裕巳			
出版社	新潮社	ISBN	9784106105531	本体価格	¥720	発売	2014/1/17
内容	すぐれた仏像に親しむことは、現代日本人の「特権」である。必見の全国10体ガイド付き！						

書名	万葉集鑑賞 職業人としての柿本人麻呂		著者名	土方 賀陽			
出版社	あるむ	ISBN	9784863330733	本体価格	¥1,200	発売	2014/1/22
内容	「人麻呂＝産業官僚」説の視点から、新たに「万葉集」を読み解く。第1章 氏族社会の和珥族と柿本臣 第2章 職業人としての柿本人麻呂 第3章 柿本人麻呂の家族と祭祀						

書名	中世後期の香文化		著者名	本間 洋子			
出版社	思文閣出版	ISBN	9784784217335	本体価格	¥8,200	発売	2014/1/20
内容	第一章 「香道の祖」三條西実隆についての再検討 第二章 「香道志野流の祖」志野宗信についての再検討 第三章 応仁の乱後の禁中香会——『お湯殿の上の日記』にみられる香会記事—— 第四章 禁中香会にみられる組香の形態——十シュ(火遍に主。以下同じ)香と系図香						

書名	日本古代文書研究		著者名	渡辺 滋			
出版社	思文閣出版	ISBN	9784784217151	本体価格	¥9,200	発売	2014/1/20
内容	序 論 第一節 古文書研究の歴史的展開 第二節 これまでの研究経緯 第三節 文書主義に関する研究の現状 第四節 文書主義を支える諸要素						